



## 第 2 回 Clayteam アカデミックシンポジウム

# 先端コンポジット材料の設計と応用展開

日時 2016年9月13日(火) 13:00～17:40(受付12:30～)  
場所 東京工科大学 八王子キャンパス 片柳研究所3階 KE-303教室  
主催 産業技術総合研究所東北センター 化学プロセス研究部門 Clayteam  
東京工科大学

コンポジット材料は高強度力学材料として、航空機、自動車、ロボット等の分野における先端材料として注目されるほか、精密なナノ構造制御による機能デバイス構築の鍵となる材料としても極めて重要である。本シンポジウムでは、有機/無機ハイブリッド化による機能材料構築とその応用の最先端技術についてお話しを伺う。また、ハイブリッド材料設計のために有機/無機界面を精密分析する新手法についてご紹介いただく。そして、次世代航空機用材料としてのセラミックス複合材料の最先端技術および日本の航空機産業におけるニーズの展望について学ぶ。

### [プログラム] (敬称略)

- 13:00-13:10 開会挨拶  
【座長】蛭名 武雄(産総研)
- 13:10-13:55 「無機ナノシートのコロイド液晶化」  
◆中戸 晃之 九州工業大学大学院 工学研究院 物質工学研究系  
(工学部応用化学科) 教授
- 13:55-14:40 「有機・無機界面における電子輸送の非接触・非破壊・その場分析」  
◆関 修平 京都大学大学院 工学研究科 分子工学専攻 教授
- 14:40-14:55 休憩  
ポスター発表「フレキシブルエレクトロニクス基板への応用を志向した  
粘土-改質リグニン複合膜の作製と評価」  
発表者：高橋仁徳、石井亮、中村考志、鈴木麻実、蛭名武雄(産総研)
- 14:55-15:40 【座長】山下 俊(東京工科大学)  
「 $\pi$ 共役高分子と金属酸化物との有機/無機ハイブリッド」  
◆久保 雅敬 三重大学大学院 工学研究科 分子素材工学専攻 教授
- 15:40-16:25 「構造用セラミックス材料の最近の動向：セラミックス複合材料の航空機用エンジンへの応用」  
◆香川 豊 東京大学大学院 工学系研究科 教授
- 16:25 閉会挨拶  
16:40-17:40 大学見学  
1 片柳研究所(バイオナノテクセンター・応用化学科実験室)  
2 スマートハウス(太陽光発電、風力発電のモデルハウス)  
3 コジェネレーションシステム
- 18:00～20:00 懇親会 Gran Deseo 東京都八王子市子安町4-7-1  
サザンスカイタワー八王子3F  
(参加費：一般5000円、学生2000円)。

(内容が変更されることがございますのでご了承ください)



Clayteam事務局 〒983-8551 宮城県仙台市宮城野区苦竹4丁目2-1  
産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 機能素材プロセッシンググループ内  
Phone&Fax 022-237-3057 E-mail: clayteam-aist-ml@aist.go.jp